

令和7年度 檜山中学校体育大会

第39回 檜山中学校陸上競技大会開催要項

- 1 主 催 道南陸上競技協会 檜山中学校体育連盟
- 2 主 管 檜山中学校体育連盟 江差町立江差中学校
- 3 後 援 北海道教育庁檜山教育局 檜山管内各町教育委員会 北海道新聞社
- 4 会 期 令和7年6月7日（土）
- 5 会 場 （1）競 技 江差町民多目的広場陸上競技場
〒043-0065 檜山郡江差町砂川 TEL 0139-52-4595
（2）開始式 6月7日（土） 9:50～ 江差町民多目的広場陸上競技場
（3）表彰式 6月7日（土） 15:30～ 江差町民多目的広場陸上競技場

- 6 競技種目
 - （1）男子14種目
 - 1年生種目 100m 1500m
 - 全学年共通種目 100m 200m 400m 800m
1500m 3000m 110mH 4×100mR
走高跳 走幅跳 砲丸投(5.0kg)
四種競技(①110mH, ②砲丸投(4.0kg), ③走高跳, ④400m)
 - （2）女子11種目
 - 1年生種目 100m
 - 全学年共通種目 100m 200m 800m
1500m 100mH 4×100mR
走高跳 走幅跳 砲丸投(2.721kg)
四種競技(①100mH, ②走高跳, ③砲丸投(2.721kg), ④200m)

7 日 程

8:50		9:10	9:30	9:50	10:00	10:20	15:10
7日(土)	受付	役員 打合せ	監督 打合せ	開始式	準備	競 技 会	表彰式 閉会宣言

- 8 参加資格
 - （1）檜山中学校体育連盟に加盟する中学校・中等教育学校・義務教育学校に在籍する生徒で該当学校長が参加を認めた生徒とする。
 - （2）年齢は、平成22年4月2日以降に生まれた者に限る。
 - （3）前項以外の生徒が参加を希望する場合は、令和7年 **5月14日（水）まで**に、檜山中学校体育連盟に申し出ること。
 - （4）檜山中学校陸上競技大会に学校教育法第134条の各種学校(第1条に掲げるもの以外)と地域クラブ活動の参加を認める。但し、詳細については北海道中学校体育大会開催基準及び別紙（**R7地域クラブ活動の参加について**）による。
 - （5）参加生徒の引率及び監督は、該当学校の校長・教員・部活指導員とする。
 - （6）監督・引率者は、部活動の指導中の暴力等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること。外部指導者は校長から暴力等による指導措置が無いこと。
 - （7）チームは、単一学校で編成されたものとする。但し、実施の事業主体が市町村教育委員会または市町村校長会である拠点校部活動はその限りではない。（該当競技のみ）。拠点校部活動の監督・引率は出場校の校長または教員が当たるものとする。但し、やむを得ない場合は、代表監督・引率を認める。
 - （8）外部指導者(コーチ)は校長が認めた者で、北海道中学校体育連盟に登録された者とする。

- 9 競技規則 2025 年(公財)日本陸上競技連盟競技規則及び檜山中体連申し合わせ事項による。
- 10 参加制限 (1) 1 人 2 種目以内とする。ただし、リレーは除く。
(2) リレーは、1 校 1 チームとする。また、登録メンバーが同一学校に在籍している場合に限り、団体(地域クラブ活動)の所属で参加することができる。
(3) 複数の種目(リレーを含む)に出場する場合、種目によって異なる所属から出場することはできない。
- 11 表彰 (1) 各種目(リレーを含む) 8 位までに賞状を授与する。
(2) リレーの優勝チームには優勝旗を授与する。
- 12 申込手続き (1) 各校は檜山中体連指定の申込一覧表・個票・リレー申込用紙に必要事項を記入し(男子：黒、女子：赤)、期日までに下記の中体連事務局校に申し込むこと。
(2) **個票には必ず記録を記入すること。記録がなければ校内順位を記入すること。**
(3) 選手登録用デジタルデータに必要事項を入力し、期日までに下記の中体連事務局校にメールで送信すること。
(4) 詳細は別紙(2025 檜山大会選手登録について)参照。
(5) **申込締切は、令和 7 年 5 月 28 日(水) データ必着**とする。
(6) 申込先

〒043-0017 檜山郡江差町字水堀町147番地
江差町立江差北中学校内 檜山中体連事務局 宛
E-mail : esashikita-jhs@hokkaido-esashi.jp

- 13 ナンバーカード 道南陸上競技協会指定のものを使用する。
- 14 競技用具 原則として、競技場備えつけの用具を使用する。砲丸の検定は行わない。
- 15 その他 (1) 全道大会の出場を目指す選手は、全学年共通種目へ出場すること。
※ 1 年種目で優勝しても全道大会に出場はできません。
(2) 同一競技者の出場種目が重複したときは、トラック競技を優先する。
(3) 参加者は、大会運営上必要なプログラム、掲示物、ホームページ及びランキング集への氏名・所属・学年・競技結果の掲載について了承するものとする。

【全道大会参加標準記録(シンダー)】※ 赤字が昨年度から変更された記録。正式決定はまだ。

種 目	男 子	女 子	種 目	男 子	女 子
1 0 0 m	1 1 " 7	1 3 " 2	1 0 0 mH		1 7 " 0
2 0 0 m	2 4 " 1	2 7 " 8	1 1 0 mH	1 7 " 6	
4 0 0 m	5 6 " 7		走 高 跳	1 m 5 6	1 m 3 5
8 0 0 m	2 ' 1 3 " 4	2 ' 3 3 " 0	走 幅 跳	5 m 6 5	4 m 5 5
1 5 0 0 m	4 ' 3 6 " 5	5 ' 2 0 " 0	砲 丸 投	1 0 m 3 0	9 m 5 0
3 0 0 0 m	1 0 ' 0 3 " 0		四種競技	1 6 5 0 点	1 7 2 5 点
4 × 1 0 0 m R	4 7 " 3	5 3 " 9			

※ 四種競技の個々の記録が全道大会参加標準記録を突破しても、個々の種目に出場はできない。

競 技 注 意 事 項

- 1 本大会に適用する競技規則は、2025 年(公財)日本陸上競技連盟競技規則及び檜山中体連申し合わせ事項による。
- 2 選手はその競技する以外、トラック、フィールドに立ち入ることはできない。また、いかなる選手も本部席前を通過することはできない。

3 選手の招集方法について

招集開始、および完了時刻はすべてその競技の開始時刻を基準とする。

	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	競技開始時刻の 30 分前	競技開始時刻の 15 分前
フィールド競技	競技開始時刻の 40 分前	競技開始時刻の 20 分前

- (1) 【一次点呼】上記の時間内に第 4 コーナーゲート付近で行う。出場する選手は招集所掲示板のスタートリストに掲載された自分のレーン番号に○を付けること。
- (2) 【二次点呼】招集完了した後は勝手に招集場所を離れず待機し、競技者係の指示に従うこと。
- (3) 招集完了時刻に遅れた者は棄権とみなし処理する。
- (4) 何らかの理由で競技を棄権する場合は、競技者係に必ず棄権する旨を伝えること。
- (5) 招集時刻に他種目に出場しているなどの理由がある場合は、事前にその旨を当該競技役員に申し出ること。また、招集掲示板のスタートリストのレーン番号の横に、重なっている種目名を記入しておくこと。
- (6) リレーのオーダー用紙は、招集完了時刻の 1 時間前（予選ラウンドは監督打合せ直後）までに競技者係（選手招集所付近）に 1 部提出する。

4 ナンバーカードについて

- (1) ナンバーカードは、男子は黒、女子は赤で、ユニフォームの胸と背につける。
- (2) 走高跳の場合は胸、背のいずれかでよい。

5 レーン・競技順について

- (1) 予選におけるトラック競技の走路順、フィールド競技の試技順はプログラム掲載通りとする。
- (2) トラック競技で欠場者があった場合、そのレーンは空ける。
- (3) トラック競技で決勝進出者の組合せ、レーン順は主催者で決定し、選手招集所に掲示する。

6 競技規則 162 条 6・7 により、1 回目から不正スタートした競技者は失格とする。ただし、男女四種競技においては、各レースでの不正スタートは 1 回のみとし、その後に不正スタートした競技者はすべて失格とする。スタートコールは英語で行う。

- (1) 短距離走・リレーは、「位置について」→「On your marks」、「用意」→「Set」
- (2) 中長距離走は、「位置について」→「On your marks」のコールだけである。

7 トラック競技について

- (1) 競技規則 167 条 2 により、着順または時間を元に決勝ラウンド進出のための最後の 1 枠を決定するにあたり同成績者がいる場合、抽選によって決定する。
- (2) 短距離走では競技者の安全のため、フィニッシュライン通過後も自分のレーンに沿って走り、前後左右の安全を確認すること。また、順位確定のため、フィニッシュラインのレーン番号の場所まで戻り、指示に従ってトラックから出ること。

8 フィールド競技について

(1) 走高跳のバーの上げ方は、次の通りとする（最後の1人になるまで）。

	練習	1	2	3	4	5	6	7	
男 子	1.30	1.35	1.40	1.45	1.50	1.53	1.56		以降 3cm ずつ
女 子	1.10	1.15	1.20	1.25	1.30	1.35			以降 3cm ずつ
男四種	1.25	1.30	1.35	1.40	1.45	1.50	1.53	1.56	以降 3cm ずつ
女四種	1.05	1.10	1.15	1.20	1.25	1.30	1.35		以降 3cm ずつ

※ 天候、その他の条件によって高さを変更する場合もある。

(2) 走高跳の第1位が2名以上の場合は、ジャンプオフにより順位を決定する。

9 表彰について

(1) 表彰は、リレーの優勝校のみ閉会式で行う。その他賞状は、本部にて学校毎にまとめて渡す。

(2) 早く帰る学校は、入賞の有無を本部で確認すること。

10 医務室は本部内に設けてあり、応急処置までの用意がある。

11 開始式の際は全選手が学校の代表選手という自覚をもって姿勢を正して聞くこととする。また、会場の使用については係の指示に従い、責任ある行動をとること。

12 全道大会の参加資格について

本大会において次の条件を満たす者に北海道中学校陸上競技大会の参加資格を認めるものとする。

(1) 全道大会参加標準記録に到達した生徒

(2) 全学年共通種目の1位の生徒（1年生種目の1位の生徒は含まない）

13 その他

(1) 競技進行上、競技時間等に多少変更もあり得るので、アナウンスを聞きもらさないように注意すること。

(2) 帰宅する際は、自分の物や周辺を清掃して、ゴミは必ず持ち帰ること。